

無関心を壊せ。
違いに目を向けよう。



仙台市では障害理解啓発に取り組んでいます。

性格も、外見も、得意なことも、苦手なことも、みんな違う
障害のある方もない方も、一人ひとり違います
大切なのは、みんなが違いを認めあい、尊重しあうこと
まずは目を向けて、知ってほしい
さまざまな分野で活躍する障害のある方をご紹介します



01

ふれあい製品



わらしべ舎西多賀工房「カレーショップ桜蔵」

店舗厨房・接客担当／森 大輔さん
社会福祉法人わらしべ舎／櫻井 秀太さん

02

障害者スポーツ



仙台ホデナズ・バドミントンクラブ

2019年よりクラブ所属／渡辺 環さん

みやぎ障害者バドミントン協会理事、クラブ会長／坂本 勝之さん



03

障害者アート



多夢多夢舎（たむたむしゃ）中山工房

工房でアート活動を行う双子の兄弟／渡辺 直貴さん・渡辺 昌貴さん

多夢多夢舎 中山工房／沼崎 マイコさん

サイトのイラストについて

こちらのサイト内で使用しているイラストは、宮城県岩沼市在住のシートン大友さんの作品です。写真を見るだけで、動物の種類、名前が即座にわかるという動物に関する広い知識を活かし、動物を中心とした作品を生み出しています。山元町にある「特定非営利活動法人ポラリス」に所属しながら制作活動を続け、イラストレーターとしてはもちろん、セミナー講師として活躍。現在、点字絵本の制作にも取り組んでいます。



©シートン大友

仙台市健康福祉局障害企画課

仙台市青葉区国分町3-7-1 市役所本庁舎8階

TEL 022-214-8163 FAX 022-223-3573

Copyright © 仙台市障害理解啓発事業 All Rights Reserved.

